

第三者認証機関のESG認証を国内で初めて取得

キヤノン電子は2023年1月30日、ESG経営の強化を目的として、世界最大規模の第三者認証機関SGSが策定するESG審査規格に基づく認証を、日本で初めて、世界でも2番目に取得しました。

このESG審査規格は、SGSグループがGRIスタンダード（ESG情報の開示枠組みの1つ）、ISO26000（社会的責任のガイダンス規格）等を基に、企業のESGに関わる体制や活動を認証するために策定した自主認証規格です。

キヤノン電子は、自らの取り組みを常にこの客観的基準に照らして見つめ直す改善活動を継続していくとともに、ESG経営の質的向上を図って参ります。そのうえで当社の強みである「ものづくり」を追求し、全社員の力を結集して更なる業績向上に取り組んでまいります。

記

- 目的 : ESG経営の強化
- 審査機関 : SGSジャパン株式会社
- 審査内容 : 以下のESGに関わる体制・対応
 - i. 方針と管理、事業活動
 - ii. コーポレートガバナンス（企業統治）
 - iii. 気候変動に関わる対応
 - iv. 資源・エネルギーに関わる対応
 - v. 環境汚染・廃棄物に関わる対応
 - vi. 人的資源に関わる対応
 - vii. 製造物責任に関わる対応



SGS ESG 認証マーク



*当該登録証を
2023年2月24日に
受領しました。

問合せ先：キヤノン電子株式会社 広報・宣伝課 / 総合企画部
弊社ホームページ「お問い合わせ」よりご連絡ください。

以上